



東北大学

TOHOKU UNIVERSITY

東北大学 グローバル化の取り組み

— 世界から尊敬される三十傑大学へ —

総長メッセージ

東北大学は、建学以来の「研究第一」の伝統、「門戸開放」の理念及び「実学尊重」の精神をもとに、優れた研究・教育を実践するとともに、研究の成果を社会が直面する諸課題の解決に役立て、指導的人材を育成することによって、平和で公正な人類社会の持続的発展に貢献してきました。

私たちの住んでいる世界は今、急激な社会変化が進行しながら新しい時代に突入しており、グローバル化に活路を見出していく必要があります。これからの大学は、グローバル化された時代に生きる若者への教育をしっかりと行っていくことと、時代を先導する新しい知的基盤の構築、新たなイノベーションの創出、並びに持続可能社会の実現などの地球規模の課題解決を牽引する研究をしていくことが必要になります。

2014年5月には、こうした国内外の動向を展望し、本学の強み・特色・社会的役割を踏まえた機能強化の方向を見極めたうえで、東北大学の将来像を提示し、全構成員が一体となって歩みを進めるための指針である「東北大学グローバルビジョン」をまとめました。

その中で、とりわけ教育については「学生が国際社会で力強く活躍できる人材へと成長していく場を創出する」というビジョンを提示し、グローバルリーダーを育成するための教養教育の充実を柱とする教育改革及び修学環境の整備等を重点戦略として掲げ、日頃より改革・改善のための取組を行っております。

この度東北大学は、平成26年度文部科学省スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」において、トップ型13大学の一つに採択されました。本学が掲げる「東北大学グローバルイニシアティブ構想」は、グローバル時代を牽引する卓越した教育・研究を行う大学へと飛躍し、世界がその実力や実績を認め、敬意を持って評される大学となることを目指すためのものです。具体的には、これまでの「グローバル30(大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業)」と「グローバル人材育成推進事業(全学推進型)」で行ってきた施策を発展させ、グローバル教育基盤の整備と一層の国際化を加速させます。そしてその基盤の上に、海外有力大学との強い連携のもと「スピントロニクス」「材料科学」「宇宙創成物理学」「環境・地球科学」の世界十指に入る学問領域を拡大するとともに、「データ科学」「生命科学」「災害科学・安全学」「日本学」といった新学問領域を加えた8つの分野から成る「国際共同大学院プログラム」を「知のフォーラム」等研究力強化のための施策と協力しながら実施していきます。

本誌をご活用いただくことにより、本学における教育のグローバル化の方針と取組について皆様に深くご理解をいただくとともに、10年後には世界から尊敬される「世界三十傑大学」の一員になることを目指す東北大学へのますますのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

2017年1月 東北大学総長 里見 進



東北大学スーパーグローバル大学構想

東北大学 グローバルビジョン	「人が集い、学び、創造する、世界に開かれた知の共同体」＝「知の国際共同体」 「ワールドクラスへの飛躍」・「東北復興・日本の先導」
---------------------------	---------------------------------------------------------------------

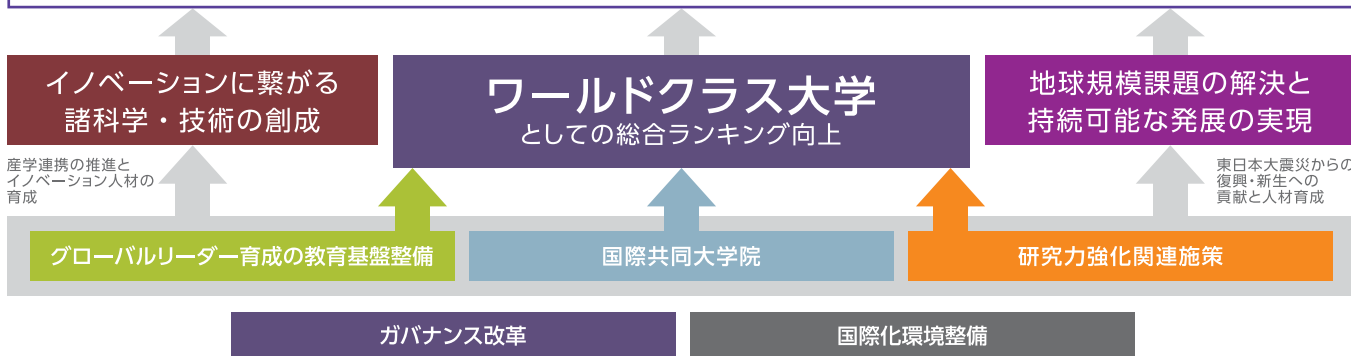
日本の大学の真の国際化

世界と対等な教育・研究を実践する大学
世界中から学生が憧れ集う大学

《東北大学グローバルイニシアティブ構想》

「基盤的な教育・研究・ガバナンスの改革と国際化を加速」するとともに世界から人が集い、学び、創造する「国際共同大学院プログラム」を創設しグローバル時代を牽引する卓越した教育・研究を行う大学へと飛躍

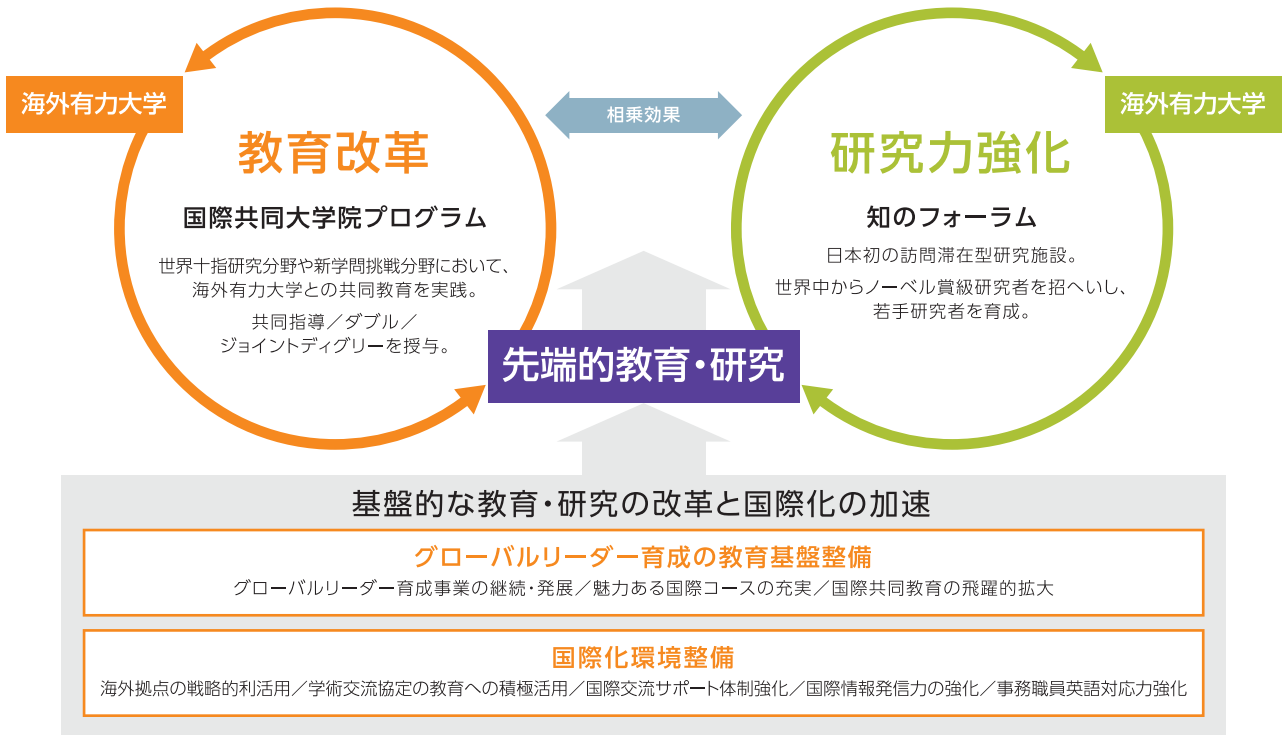
世界から尊敬される「世界三十傑大学」の一員へ



東北大学グローバルイニシアティブ構想

東北大学は、一層の国際化、教育・研究力の強化を図り、真の世界クラスの大学に成長し、日本と世界の発展に貢献することを希求します。国内外から優秀な若者が「集い、学び、創造する」場を創出し、社会の変革期に生きる若者が、学部・大学院での教育を通じて、高い専門力はもちろんのこと、新時代のリテラシーを学び、グローバルマインド等のコンピテンシーを身に付けることができるよう取り組んでいきます。

グローバル時代を牽引する卓越した教育・研究を行う大学へと飛躍
世界から尊敬される「世界三十傑大学」の一員へ



「国際共同大学院プログラム」群の創設

- 東北大学の強みを活かし世界を牽引できる分野や、今後重要になり人類の発展に貢献できる分野を選定
- 部局の枠を超えて東北大学の英知を結集し、海外有力大学との強い連携のもと共同教育を実践

狙いと役割

1. 現代的ニーズにマッチし、かつ、世界を牽引する高度な人材を育成
2. 研究力強化に繋がる先端的教育プログラムを創出
3. 将来の知的基盤の構築、国際競争力を支えるイノベーションの創出並びに、持続可能社会の実現などの地球規模の課題解決を牽引

概要

- 部局横断型／学位プログラム型の大学院プログラム
- 本学教員と国際連携先の大学教員による共同指導
- 共同指導／ダブル／ジョイントディグリーへ順次移行
- 5年以内を目途に少なくとも8プログラムを設置

本事業で設置する8つの国際共同大学院プログラム

世界十指に入る学問領域の拡大

スピントロニクス

材料科学

宇宙創成物理学

環境・地球科学

新学問領域への挑戦

データ科学

生命科学(脳科学)

災害科学・安全学

日本学

東北大学の高い教育評価

東北大学は日本国内の進学高校からの大学ランキングにおいて「総合評価」で全国第2位となり、10年以上常に1、2位を争う位置にあります。「進学して伸びた」においても第2位と、教育力に対する高い評価をいただいています。これらは学生:教員の比率が6:1という行き届いた教育環境と意欲ある優秀な学生同士の学習環境が整っていることのあらわれです。

「総合評価」



「進学して伸びた」



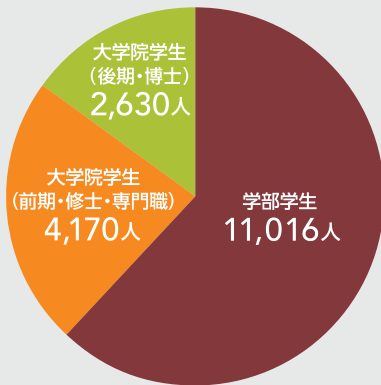
※朝日新聞出版「大学ランキング2017年版」

| 学部・大学院

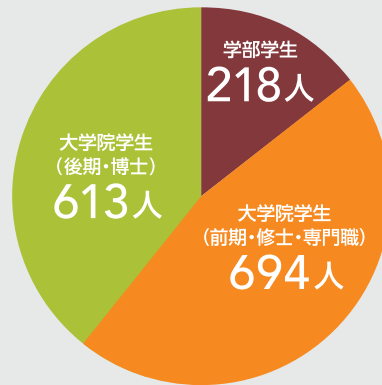
10学部・19大学院

※正規学生数
(2016年11月1日現在)

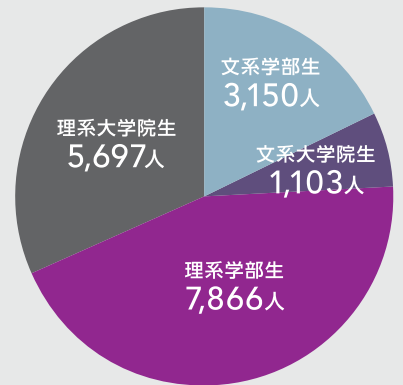
学生総数



外国人留学生数(正規学生)



学問分類別学生総数



学部

学部名	学部生数	留学生数(内数)
文学部	950	18
教育学部	311	1
法学部	727	3
経済学部	1,162	10
理学部	1,414	41
医学部	1,400	3
歯学部	312	2
薬学部	380	2
工学部	3,699	120
農学部	661	18
計	11,016	218

学生総数 合計 17,816人

外国人留学生数 合計 1,525人

※外国人留学生数(正規学生のみ)
(2016年11月1日現在)

大学院

研究科等名	前期・修士・専門職		後期・博士	
	学生数	留学生数(内数)	学生数	留学生数(内数)
文学研究科	155	40	170	51
教育学研究科	74	10	53	8
法学研究科	140	11	41	18
経済学研究科	234	167	55	27
理学研究科	563	52	300	80
医学系研究科	192	29	723	52
歯学研究科	15	1	166	30
薬学研究科	129	12	86	9
工学研究科	1,527	155	506	154
農学研究科	276	28	86	17
国際文化研究科	64	48	66	39
情報科学研究科	301	65	132	46
生命科学研究科	204	11	81	20
環境科学研究科	198	37	90	47
医学研究科	71	5	51	14
教育情報学教育部	27	23	24	1
計	4,170	694	2,630	613



東北大学のグローバル・キャンパス

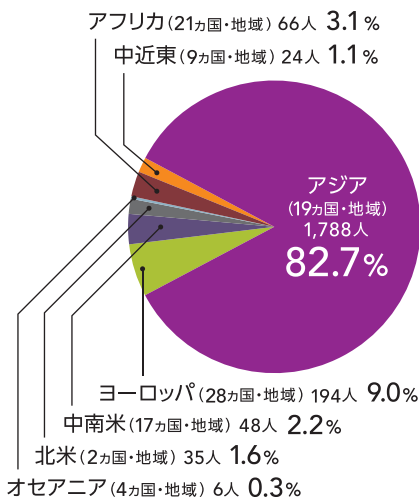
海外から多くの外国人留学生・研究者を受け入れ、学内において多文化環境での共修を実現。
日本屈指のグローバル・キャンパスを目指します。

| 東北大学で学ぶ外国人留学生

100カ国・地域・2,161人

※外国人留学生数
(短期留学生等も含む)
(2016年11月1日現在)

外国人留学生の受け入れ状況



学部・研究科等名	留学生数	学部・研究科等名	留学生数
文学部・文学研究科	225	情報科学研究科	144
教育学部・教育学研究科	32	生命科学研究科	38
法学部・法学研究科	47	環境科学研究科	93
法科大学院	0	医工学研究科	29
経済学部・経済学研究科	211	教育情報学教育部	34
会計大学院	63	その他研究所等	83
理学部・理学研究科	197		
医学部・医学系研究科	96		
歯学部・歯学研究科	38		
薬学部・薬学研究科	31		
工学部・工学研究科	593		
農学部・農学研究科	92		
国際文化研究科	115		

学問の分類	留学生数
文系	578
理系	1,047
その他研究所等	536

アジア (19カ国・地域)	インド	23	ガーナ	6	ペルー	3	
	インドネシア	149	ケニア	8	ボリビア	4	
	韓国	135	コンゴ民主共和国	1	ホンジュラス	2	
	カンボジア	1	シエラレオネ	1	メキシコ	7	
	シンガポール	4	スーダン	1	アルメニア	2	
	スリランカ	6	タンザニア	2	イギリス	4	
	タイ	69	チュニジア	1	イタリア	10	
	台湾	56	ナイジェリア	4	ウクライナ	2	
	中国	1,158	ブルキナファソ	1	ウズベキスタン	1	
	ネパール	5	ボツワナ	2	オーストリア	6	
	パキスタン	16	マラウイ	1	オランダ	7	
	バングラデシュ	22	マリ	1	ギリシア	1	
	東ティモール	14	南アフリカ	3	キルギス	1	
	フィリピン	18	モザンビーク	5	スイス	1	
	ベトナム	44	モロッコ	5	スウェーデン	18	
	マレーシア	52	オーストラリア	1	スペイン	5	
	ミャンマー	2	ソロモン	1	スロバキア	1	
モンゴル	12	ニュージーランド	1	チェコ	5		
ラオス	2	フィジー	3	デンマーク	1		
中近東 (9カ国・地域)	アフガニスタン	1	北米 (2カ国・地域)	アメリカ合衆国	33	ドイツ	41
	イエメン	1	カナダ	2	ハンガリー	3	
	イラン	5	中南米 (17カ国・地域)	アルゼンチン	1	フィンランド	13
	オマーン	1	エルサルバドル	1	フランス	46	
	クウェート	1	キューバ	2	ブルガリア	1	
アフリカ (21カ国・地域)	シリア	1	グアテマラ	3	ベルギー	1	
	トルコ	12	コスタリカ	4	ポルトガル	2	
	ヨルダン	1	コロンビア	1	ポーランド	5	
	レバノン	1	チリ	3	ラトビア	1	
	アルジェリア	3	ニカラグア	1	リトアニア	2	
	ウガンダ	1	ハイチ共和国	1	ルーマニア	1	
	エジプト	12	パナマ	1	ロシア	12	
	エチオピア	4	パラグアイ	1	サンマリノ共和国	1	
	エリトリア	1	ブラジル	6			
	カメルーン	3	ベネズエラ	7			

合計(100カ国・地域) 2,161

| 学内でも国際交流ができる機会を提供

東北大学には外国人留学生との共修をはじめとして、幅広い視野を身に付けるための正課・正課外の取り組みを行っています。
海外に留学しなくても、学内で文化や慣習、価値観の違いを越えて共に切磋琢磨し、活動できる環境を整えています。

[国際共修ゼミ(外国人留学生との共修プログラム)]

言語・文化背景の違う外国人と共同作業を行う中で、異文化間コミュニケーションに慣れ、異文化への理解を深めることを目的とした授業を拡充しています。
「成果」を意識した期間限定のプロジェクトを企画・実施することによって、チームワーク、リーダーシップ、自発性を高めると共に、多角的な視点で物事を捉える力を養います。



[グローバルフロア(東北大学附属図書館本館)]

図書館にはグローバルフロアがあり、そこでは外国人留学生と日本人学生の共修・自主的な活動を支援しています。留学準備、語学学習、国際交流イベントを随時行っています。英語多読リーダーズや留学関連の図書も充実。学生が常に主体的に学んでいます。
グローバル資料室には、国連・EU資料・震災関連など国際教養を身に付けるための図書も充実しています。



[外国人留学生との混住寮(ユニバーシティ・ハウス)]

ユニバーシティ・ハウスは、日本人学生と外国人留学生が寝食を共にすることで相互理解を深め、語学力の向上や異文化への適応力を高めるために設けられた混住寮です(680室整備)。入寮者同士が日常的な交流を持てるように8つの個室と共用のオープンリビングからなるユニット構成を採用し、協調性・社交性を涵養しながら国際感覚を身に付けています。



[学内国際交流活動]

学生主体の様々な国際交流活動・留学支援も積極的に行われており、学内でグローバルな感性を高めることができます。

- 英語ゼミ[EZ]
- 国際交流サークル「@home」
- 留学生支援サークル「PLANET」
- 東北大学交換留学生同窓会「ESA-net」
- 東北大学留学生協会「TUUSA」
- グローバルキャンパスサポーター「GCS」



東北大学のグローバルネットワーク

東北大学は外国のトップレベルの大学などの教育研究機関との間で、大学間または部局間の学術交流協定を締結。学生の交換留学、研究の舞台を世界中へと広げています。

| 東北大学の大学間学術交流協定機関

35カ国・地域・211機関

※大学間学術交流協定機関 (2017年1月10日現在)

アジア地域 インド インド工科大学ボンベイ校 インド科学大学 インドネシア インドネシア大学 ガジャマダ大学 バンドン工科大学 ボゴール農科大学 フラウイジャヤ大学 バジャジャラン大学 韓国 全北大学校 ソウル大学校 光州科学技術院 釜慶大学校 浦項工科大学校 韓国科学技術院 忠南大学校 慶北大学校 嶺南大学校 東義大学校 朝鮮大学校 高麗大学校 国立昌原大学校 西江大学校 延世大学校 釜山大学校 国立公州大学校 中央大学校 慶熙大学校 成均館大学校 国民大学校 韓国科学技術研究院 シンガポール シンガポール国立大学 スリランカ モラトゥワ大学 タイ アジア工科大学院 スラナリー工科大学 キングモンクット工科大学ラカバン校 チュラロンコーン大学 タマサート大学 チェンマイ大学 キングモンクット工科大学トンブリ校 泰日工業大学 台湾 国立台湾大学 国立台湾海洋大学 国立中正大学 国立成功大学 国立交通大学 国立中興大学 国立清華大学	国立政治大学 東興大学 国立中央大学 中国 東北大学 中国科学技術大学 清華大学 南京大学 北京大学 吉林大学 浙江大學 復旦大学 武漢理工大學 重慶大学 同濟大学 中国海洋大学 北京科技大学 南京航空航天大学 厦門大学 華中科技大学 西安交通大学 華東師範大学 北京航空航天大学 蘭州大学 天津大学 大連理工大学 揚州大学 中国社会科学院 東南大学 上海交通大学 北京工業大学 北京郵電大学 香港科技大学 上海海洋大学 中国地質大学(武漢) 香港城市大学 東北財経大学 上海大学 ベトナム ベトナム国立大学ハノイ校 貿易大学 ホーチミン市工科大学 マレーシア マラヤ大学 モンゴル モンゴル科学アカデミー モンゴル科学技術大学	モロッコ ムハンマド5世大学ーラバト 太平洋地域 オーストラリア シドニー大学 ニューサウスウェールズ大学 オーストラリア国立大学 メルボルン大学 ニュージーランド オークランド大学 北米地域 アメリカ ベンシルベニア州立大学 カリフォルニア大学(10校) バークレー校 デービス校 アーヴィン校 ロサンゼルス校 マーセド校 リバーサイド校 サンディエゴ校 サンフランシスコ校 サンタバーバラ校 サンタクルス校 ワシントン大学(シアトル) バーデュー大学 アラスカ大学 コロラド鉱山大学 シラキュース大学 国際教育協会 テンプル大学 ハーバード大学 テキサスA&M大学 ハワイ大学マノア校 保健社会福祉省国立衛生研究所 ニューヨーク州立大学オルバーニー校 ノースカロライナ大学シャーロット校 ケースウェスタンリザーブ大学 ミシガン州立大学 メリーランド大学カレッジパーク校 モンタナ大学 カナダ ウォータールー大学 オタワ大学 クイーンズ大学 中南米地域 ベネズエラ シモン・ボリバル大学 欧州地域 イギリス インペリアル・カレッジ・ロンドン	ロンドン大学(The School of Oriental and African Studies) ノッTINGHAM大学 ヨーク大学 シェフィールド大学 ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン イタリア ローマ大学「ラ・サピエンツァ」 フィレンツェ大学 トリノ工科大学 ナポリ大学 ペローナ大学 ミラノ工科大学 オーストリア Global Education for European Engineers and Entrepreneurs(GE4) ウィーン大学 オランダ グローニンゲン大学 トゥウェンテ大学 デルフト工科大学 スイス スイス連邦工科大学ローザンヌ校 スイス連邦工科大学チューリッヒ校 ジュネーブ大学 スウェーデン ウーメオ大学 王立工科大学 ウプサラ大学 ストックホルム大学 チャルマース工科大学 スペイン グラナダ大学 バリャドリッド大学 チェコ チェコ工科大学プラハ校 ドイツ アーヘン工科大学 ドルトムント工科大学 ザールラント大学 ダルムシュタット工科大学 ゲッティンゲン大学 ドレスデン工科大学 ベルリン工科大学 ミュンヘン工科大学 カールスルーエ工科大学 カイザー・スラウテルン工科大学 ハイデルベルク大学 ヨハネス・グーテンベルク大学 ドイツ航空宇宙センター パダボーン大学 ケムニッツ工科大学	フィンランド アアルト大学 オウル大学 タンペレ工科大学 トゥルク大学 フランス ビエール・マリー・キュリー大学 レンヌ第2大学 グルノーブル・アルプ大学連合 ストラスブル大学 レンヌ第1大学 国立応用科学院リヨン校 ボルドー大学 国立中央理工科学校 (Ecole Centrale)5校 リール校 リヨン校 マルセイユ校 ナント校 パリ校 アルビ鉱山大学 リヨン政治学院 リヨン高等師範学校 リヨン第2大学 コンピエヌ工科大学 サンテティエヌ国立高等鉱山学校 ボルドー工科大学 リヨン大学 ベルギー ベルギー原子力エネルギー研究センター ポーランド ポーランド科学アカデミー・触媒表面化学研究所 NIS地域 ウクライナ ウクライナ国立工業大学 (キエフ工科大学) ロシア ロシア科学アカデミー・シベリア支部 モスクワ国立大学 ノボシビルスク国立大学 ロシア科学アカデミー・極東支部 ニジネゴロド国立大学 極東連邦大学 ロシア国立高等経済学院 (HSE) サンクトペテルブルク国立総合大学 国際機関 国際機関 ITER国際核融合エネルギー機構
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

| 東北大学の海外拠点と世界トップクラスの大学間コンソーシアム

東北大学は中国に1カ所、ロシアに2カ所、タイに1カ所の海外事務所と12カ所の海外リエゾンオフィスを設置しており、教育・研究の拠点として積極的に海外の大学との連携を深めています。特に、短期派遣者の多いカリフォルニア大学リバーサイド校内にリエゾンオフィス「東北大学センター」を設置し、留学中の学生・生活適応支援を強化。また、様々な地域や二国間での研究者や学生の国際交流を目的とした国際的・大学間コンソーシアムにも加盟しています。

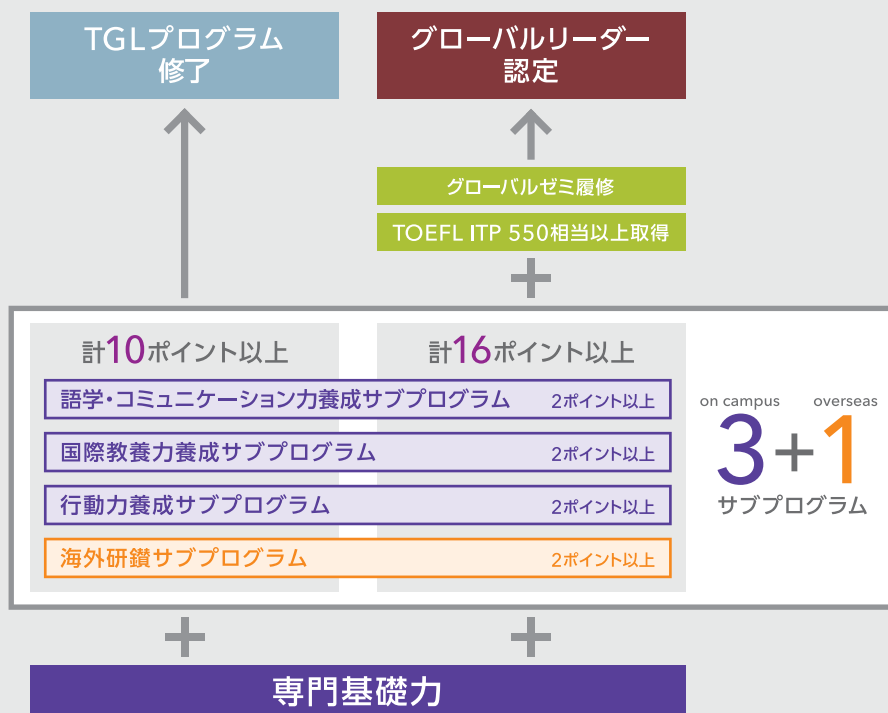
【国際的・大学間コンソーシアム】

- APRU (Association of Pacific Rim Universities)
環太平洋大学協会 / 16カ国・地域から45大学が加盟
<http://www.apru.org/>
- AEARU (Association of East Asian Research Universities)
東アジア研究型大学協会 / 4カ国・地域から18大学が加盟
<http://www.aearu.org/>
- HeKKSaGOn (Heidelberg, Kyoto, Karlsruhe, Tohoku (in Sendai), Göttingen, Osaka - network)
日独6大学コンソーシアム
<http://www.hekksagon.net/>
- T.I.M.E. (Top Industrial Managers for Europe)
欧州トップレベルエンジニア養成 / 20カ国・地域から53大学が加盟
<https://www.time-association.org/>
- RENKEI (Japan-UK Research and Education Network for Knowledge Economy Initiatives)
日英産学連携プログラム / 12大学が加盟
<https://www.britishcouncil.jp/programmes/higher-education/university-industry-partnership/renkei>

東北大学のグローバル人材育成プログラム

| 東北大学グローバルリーダー育成プログラム (TGLプログラム)

東北大学では平成25年度より全学部生を対象にした「TGLプログラム」の実施を始めました。これにより、グローバルマインドをすべての学部生に持たせることを目指しています。TGLプログラムでは高度な専門力を基盤に、海外研修を中心として、グローバル時代に求められる能力を正課授業・正課外活動を通じてバランスよく主体的に身に付けるよう指導しています。このプログラムを通じて高度な専門力と専門分野を越えた鳥瞰力、コミュニケーション力、問題発見・解決力、異文化・国際理解力、リーダーシップ力を併せ持つグローバルリーダーの育成を推進しています。



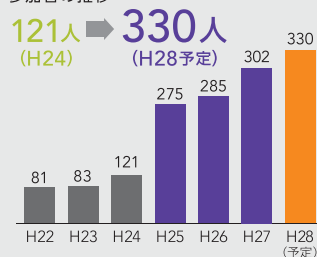
| 海外短期留学プログラム

英語圏のみならず、アジア各国も含めた1か月程度の留学プログラム「スタディアブロードプログラム」(SAP)を拡充。協定校との共同開発を基本に、事前事後研修を徹底した質の高い実践的な海外研修を提供しています。学生の語学力向上、グローバルマインドの醸成を推進しています。

【国立大学初の「入学前海外研修」を実施】

東北大学にAO入試等で一定早く入学が決まった高校生を対象に、入学前海外研修 (High School Bridging Program)を実施。東北大学の協定校等であるアメリカ・カリフォルニア大学リバーサイド校等で授業及び現地学生との交流や、ホームステイ生活を通じてアメリカ文化の中に混在する多文化について理解を深めます。入学前からトップレベルの大学で海外経験を積んだ意欲的な学生が増えることで、他の学生へ良い刺激になることを期待しています。

短期海外研修
「スタディアブロードプログラム」(SAP)
参加者の推移



| グローバルキャリアセミナー

グローバルリーダーを目指したいと自ら手を挙げた学生を中心に、低学年からグローバルな視野と幅広い教養を身に付け、高い志を持たせることを目的に、グローバル社会において企業や研究など様々なシーンで活躍する社会人を招いた講演会を毎週開催しています。

【グローバルキャリアセミナー特別編】(2016年12月まで)

- 赤坂 清隆 氏 / 前国連事務次長
- 篠辺 修 氏 / 全日本空輸株式会社(ANA)代表取締役社長
- ジョージ・タケイ 氏 / 日系米国人俳優
- 石井 真 氏 / 3M米国本社(3M Company)副社長
- 根本 かおる 氏 / 国連広報センター 所長
- Greg Lilleyman 氏 / Group Executive, Rio Tinto
- モハウ・ベコ 氏 / 南アフリカ共和国特命全権大使
- 中村 俊裕 氏 / コベルニク共同創設者兼CEO
- 堤 浩幸 氏 / サムスン電子ジャパン株式会社代表取締役
- 大井 真理子 氏 / BBCリポーター
- ガー・レイノルズ 氏 / 「プレゼンテーションzen」著者 ほか

| 産学連携でのグローバル人材育成

日本人学生・外国人留学生を対象にグローバル時代に活躍できる人材を育成するために企業との連携拡大を積極的に行っています。

1

低学年からのグローバルキャリア教育 (正課授業・正課外活動)

- 学生の行動力、語学・コミュニケーション力を養成するための課題解決型の講座を産学連携で開催
- グローバルなマインドセットを醸成するための企業人による講演会の開催
- 語学ボランティア活動・国際交流イベントの実施

2

留学中のPBL (Project Based Learning) 海外トレーニーや駐在員との交流

- 協定校との共同開発による海外研修において、課題解決型プログラムの開催
- 海外拠点・工場の視察
- 協定校との共同開発による海外研修において、駐在員をゲストスピーカーとして招致

3

留学後の就職支援

- 交換留学・海外研修経験者のための学内企業説明会
- 面談会の開催

TOHOKU UNIVERSITY

東北大学

<http://www.tohoku.ac.jp/>

東北大学グローバルラーニングセンター

<http://www.insc.tohoku.ac.jp>

東北大学グローバルリーダー育成プログラム (TGLプログラム)

<http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global>

Facebook: @tgl.tohoku

Twitter: @TGLtohoku

東北大学 Future Global Leadership Program

<http://www.fgl.tohoku.ac.jp/japanese/>

アクセスMAP



東北大学 高度教養教育・学生支援機構グローバルラーニングセンター／教育・学生支援部留学生課

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41

Tel: 022-795-4816

E-mail: studyab@grp.tohoku.ac.jp

URL: <http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/>